

自転車乗り方教室・キックバイク体験

開催時の感染予防策チェックリスト

【主催者用】

- 主催者は、感染防止のため、主催者が実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを適切な場所(イベントの受付場所等)に掲示すること。
- 各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認すること。
- 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、当日に参加者から提出を求めた書面について、保存期間(少なくとも1月以上)を定めて保存しておくこと。
- イベント後に参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や、地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針について、さいたま市側とあらかじめ検討を行うこと。

<参加者募集時の対応>

- マスク等の準備を求めること。
- 参加者がマスクを準備しているか確認すること。
- 受付、着替え等の練習を行っていない間については、マスクの着用を求めること。(練習中のマスクの着用は参加者等の判断によるものとする)

【イベント参加前後の留意事項】

- 会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮すること。

<主催者が準備すべき事項の対応>

【待機スペース】

- 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること。(障がい者の介助を行う場合を除く)

【見学者の管理】

- 参加者の保護者等の見学者がいる場合には、見学者同士が密な状態とならないよう、必要に応じて、あらかじめ見学席を設けるなどの対応をとること。
- 大声での声援を送らないことや会話を控えること。
- 会話をする場合にはマスクを着用すること等の留意事項を周知すること。

【ゴミの廃棄】

- 鼻水、唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用すること。
- マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒すること。

自転車乗り方教室・キックバイク体験

開催時の感染予防策チェックリスト

【参加者用】

<参加者が遵守すべき事項>

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。
 - 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参すること。(受付時や着替え時等の練習を行っていない際にはマスクを着用すること)
- こまめな手洗いまたは手指消毒を実施すること。
- 他の参加者、運営スタッフ等との距離をできるだけ確保すること。
- イベント中に大きな声で会話等をしないこと。
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- イベント終了後14日以内に、自身及び同居家族や身近な知人が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに主催者へ報告すること。

<参加者が練習を行う際の留意点>

- 自転車の練習をしていない間は、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を空けること。
- 休憩時には手洗いまたは手指消毒をすること。
- 水分補給については、周囲の人となるべく距離を取って、対面を避け、会話は控えめにすること。
- 飲み残しの飲料を含め、自身が持ち込んだ物のゴミは全て持ち帰ること。

以上の注意点を守って、楽しく自転車の練習に取り組みましょう！

当日体調が悪くなってしまった場合は、すぐにスタッフやコーチに声を掛けてください。